第１号様式の１（第５条関係）

感震ブレーカー有償配布申込書及び受領書（個人）

年　　月　　日

（提出先）

平塚市長

感震ブレーカーの有償配布について申し込みます。

なお、申込みに当たって、私は、以下のことについて同意します。

1　有償配布を受けた感震ブレーカーは、適正に設置し、使用すること。

2　設置、使用に起因または関連して損害が生じた場合、市は責任を負わないものとすること。

3　有償配布を受けた感震ブレーカーの返品はしないこと。

＊「感震ブレーカー設置可否判断チェックシート」と併せてご提出ください。

チェック項目		□　設置する住宅は感震ブレーカー未設置の分電盤があります。
申込者	住　　　所	〒 平塚市
	アパート、 マンション名	※部屋番号も記入してください。
	フリガナ 氏　　　名	
	連　絡　先	電話番号：
申込内容	申込個数	個
	複数申込み理由	

受領書（個人）　　　　　　年　月　日

（受領者）　氏名

次のとおり受領いたしました。

品　名　・　規　格　等	数　量	備　考
簡易型感震ブレーカー　㈱リンテック２１ ＧＶ－ＳＢ１　ＹＡＭＯＲＩ	個	

簡易型感震ブレーカー設置可否判断チェックシート

感震ブレーカーを設置する前に、設置が可能であるか確認します。
以下の質問に当てはまるものがございましたら、チェックを入れてください。

⚠ **注意事項**　チェック項目がある場合は**設置ができない場合もあります**。

チェック項目

- ☐ **ご自宅で家庭用電源を用いて動作する「生命維持に関わる医療器具」を使用している。**
  →確実に動作する補助電源をお持ちの場合に限り設置可能です。
  補助電源が無い方は設置できません。
- ☐ **設置されているアンペアブレーカー又は漏電ブレーカーの容量が７０Ａ以上である。**
  →補助用具（パワーヤモリ=有償）を使用して設置することができます。
  ※補助用具の購入先は災害対策課へお問い合わせください。
- ☐ **分電盤の形状が木製である。**
  →補助板を使用することで設置が可能です。災害対策課にお問い合わせください。
- ☐ **分電盤が特殊形状型（ロングストローク／工場型等）である。**
  →ロングストロークタイプのブレーカーには、補助用具(パワーヤモリ=有償)が必要となります。
  工場型ブレーカーには設置できません。ブレーカーの交換が必要です。
- ☐ **ホームセキュリティに加入している。**
  →設置作業を行う前に加入されている警備会社への連絡が必要です。
- ☐ **太陽光発電設備、エネファーム設備、プラグインハイブリットカー接続設備がある。**
  →感震ブレーカー作動により不具合がないか、該当する設備を設置した業者へご相談ください。
- ☐ **既に感震センサー内蔵タイプ分電盤をお持ちの方。**
  →**設置できません。**
- ☐ **蓋付きの分電盤である。**
  →蓋が開いた状態での設置は可能です。
  ※補助用具（ヤモリ・デ・リモート=有償）を使用してほぼ蓋を閉めることが可能です。
  ※補助用具の購入先は災害対策課へお問い合わせください。

ご不明な点は、平塚市役所 災害対策課までお問い合わせください。
電話　０４６３－２１－９７３４（直通）

第１号様式の１（第５条関係）　記入例

感震ブレーカー有償配布申込書及び受領書（個人）

年　　月　　日
申込みの日

（提出先）

平塚市長

感震ブレーカーの有償配布について申し込みます。

なお、申込みに当たって、私は、以下のことについて同意します。

1　有償配布を受けた感震ブレーカーは、適正に設置し、使用すること。

2　設置、使用に起因または関連して損害が生じた場合、市は責任を負わないものとすること。

3　有償配布を受けた感震ブレーカーの返品はしないこと。

＊「感震ブレーカー設置可否判断チェックシート」と併せてご提出ください。

チェック項目		☑ 設置する住宅は感震ブレーカー未設置の分電盤があります。
申込者	住　　所	〒　○○○―○○○○ 平塚市浅間町○―○ 設置済みの住宅には配布できません。 確認後、チェックをいれてください。
	アパート、マンション名	○○マンション（住宅）※部屋番号も記入してください。 ○○号室
	フリガナ 氏　　名	ヒラツカ　タロウ 平塚　太郎
	連　絡　先	電話番号：○○―○○○○　（携帯電話可）
申込内容	申込個数	１（複数）　個
	複数申込み理由	理由記入例：分電盤が２個あるため　＊分電盤が複数ある場合に可

受領書（個人）　　年　月　日

（受領者）　氏名　　受領した日

次のとおり受領いたしました。

品　名　・　規　格　等	数　量	備　考
簡易型感震ブレーカー　㈱リンテック２１ ＧＶ－ＳＢ１　ＹＡＭＯＲＩ	１（複数）　個	

記入例

簡易型感震ブレーカー設置可否判断チェックシート

感震ブレーカーを設置する前に、設置が可能であるか確認します。
以下の質問に当てはまるものがございましたら、チェックを入れてください。

⚠ 注意事項　チェック項目がある場合は**設置ができない場合もあります**。

当てはまる項目にチェックをいれてください。

チェック項目

- ☐ **ご自宅で家庭用電源を用いて動作する「生命維持に関わる医療器具」を使用している。**
  →確実に動作する補助電源をお持ちの場合に限り設置可能です。
  補助電源が無い方は設置できません。
- ☐ **設置されているアンペアブレーカー又は漏電ブレーカーの容量が７０Ａ以上である。**
  →補助用具（パワーヤモリ=有償）を使用して設置することができます。
  ※補助用具の購入先は災害対策課へお問い合わせください。
- ☐ **分電盤の形状が木製である。**
  →補助板を使用することで設置が可能です。災害対策課にお問い合わせください。
- ☐ **分電盤が特殊形状型（ロングストローク／工場型等）である。**
  →ロングストロークタイプのブレーカーには、補助用具(パワーヤモリ=有償)が必要となります。
  工場型ブレーカーには設置できません。ブレーカーの交換が必要です。
- ☐ **ホームセキュリティに加入している。**
  →設置作業を行う前に加入されている警備会社への連絡が必要です。
- ☑ **太陽光発電設備、エネファーム設備、プラグインハイブリットカー接続設備がある。**
  →感震ブレーカー作動により不具合がないか、該当する設備を設置した業者へご相談ください。
- ☐ **既に感震センサー内蔵タイプ分電盤をお持ちの方。**
  →設置できません。
- ☑ **蓋付きの分電盤である。**
  →蓋が開いた状態での設置は可能です。
  ※補助用具（ヤモリ・デ・リモート=有償）を使用してほぼ蓋を閉めることが可能です。
  ※補助用具の購入先は災害対策課へお問い合わせください。

ご不明な点は、平塚市役所 災害対策課までお問い合わせください
電話　０４６３－２１－９７３４（直通）